

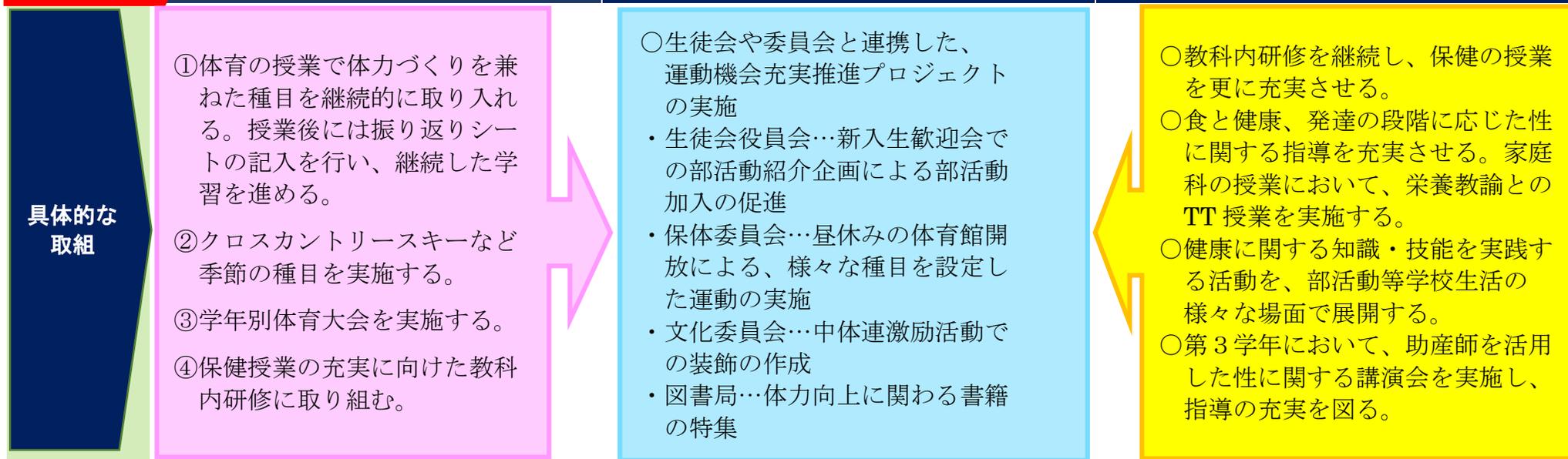
令和7年度「健やかな体」育成プログラム

学校番号：35002

学校名：月寒中学校

	令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 結果		分析
体力・運動能力 <男子>	○札幌市の平均と同程度もしくは上回った種目 立ち幅とび・ハンドボール投げ	○札幌市の平均を下回った種目 握力・上体起こし・50m走・立ち幅とび 反復横とび・持久走・20mシャトルラン	体を動かす機会が減っていることもあり、筋力・全身持久力が低迷。体育では体力づくりを兼ねた種目の継続的な取組の強化が必要である。
体力・運動能力 <女子>	○札幌市の平均と同程度もしくは上回った種目 長座体前屈・持久走・20mシャトルラン 立ち幅とび・ハンドボール投げ	○札幌市の平均を下回った種目 握力・上体起こし・反復横とび・50m走	委員会活動による運動機会創出の取組や呼びかけを通して、体を動かす機会は増え、筋力の向上には結びついてきている。
運動・スポーツへの意識、 運動習慣	・「運動やスポーツをすることが好き」と回答する子どもの割合 R05→R06 男子 91.2%→88.8% 女子 77.8%→75.3%	・体育の授業を除く1週間の総運動量が60分未満の「ほとんど運動をしない子ども」の割合 R05→R06 男子 16.7%→10.4% 女子 29.4%→23.4%	運動習慣が身に付いていない子どもが意欲的に取り組めるように、運動する大切さ、具体的な運動方法を明確に伝えていく必要がある。

三つの取組	①体育・保健体育等の授業の充実	②授業以外で子どもの運動機会を創出する取組	③子どもが自らの健康づくりを図る取組の充実
-------	-----------------	-----------------------	-----------------------



家庭・地域との連携・協働	・昨年度に引き続き、健康づくり、ケガの防止に関する学習において、地域の整骨院からゲストティーチャーを招き、子どもの実態を踏まえた指導の充実を図る。
--------------	---